

暑さに負けるな！ 【7月21日（火）】

本来なら、今日から「夏休み」となるのですが、1学期の終業式はもう少し先です。梅雨明けも間近となり、かなり気温と湿度も高く、児童も先生も暑さ対策をしながらの学校生活です。

熱中症対策としては、市から配付された冷却タオルの活用です。登下校や体育の授業、屋外での活動後などで活躍中です。また、教室では換気をしながらの冷房の活用です。熱中症対策とコロナ対策のどちらも同時に行いながらは結構大変！ 児童の疲れも見える頃ですが、休み時間にも元気に外で遊んでいる姿が、嬉しいやら心配やら……。しかし、気温がさらに上がれば、外遊び自粛令も出さなくてはならない状況にもなります。校内には、熱中症レベルの見える化を行い、児童にもわかりやすいよう注意をしていきます。



①熱中症予防「見える化」
児童玄関入り口の熱中症指数のメータ



①職員室の熱中症指数の表示板



①児童玄関ホールの表示板



冷却タオル活用中



教室では、冷房+換気(扉を開けています)

